

■中国：石炭火力設備容量の60.4%に脱硫装置設置済み

国家能源局の発表によると、2008年末現在、脱硫装置付の火力発電設備容量は3.63億kWとなり、全石炭火力設備容量の60.4%を占めた。このほか、単機容量のアップも図られ、30万kW以上のユニットは全体の65.18%、60万kW以上は全体の31.27%となった。その内、100万kWのユニットは11基ある。その結果、2008年、単機容量6,000kW以上の石炭火力の平均石炭消費量は322g/kWhと1980年に比べ91g/kWh減少し燃費効率が図られた。